

1 環境監視測定の概要

(1) 大気

大気環境のモニタリングについては、一般環境大気測定局 5 局及び自動車排出ガス測定局 2 局を配置し、窒素酸化物、浮遊粒子状物質等の大気汚染物質、ベンゼン等の有害大気汚染物質、大気中のアスベスト濃度等の測定を実施しました。

一般環境大気測定局では、環境基準が設定されている二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質及び二酸化窒素について、すべての測定局で環境基準を達成しましたが、光化学オキシダントについては、すべての測定局で環境基準を達成しませんでした。なお、光化学スモッグ注意報は、1 回発令されました。

自動車排出ガス測定局では、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質及び二酸化窒素について、すべての測定局で環境基準を達成しました。

また、微小粒子状物質については、健康影響調査に資する知見の充実に図るとともに、その原因物質の排出状況の把握及びインベントリの作成、大気中の挙動や二次生成機構の解明等、科学的知見の集積を踏まえたより効果的な対策の検討を行うため、市役所測定局及び上溝測定局において、42 項目について成分分析調査を実施しました。

有害大気汚染物質については、市役所測定局において優先取組物質等 22 物質の測定を実施し、そのうち環境基準が設定されているベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及びジクロロメタンの 4 物質について、環境基準を達成しました。また、環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値（指針値）が設定されている 10 物質については、指針値を、さらに、水銀及びその化合物については、「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について（第 7 次答申）」（平成 15 年 7 月）で示された数値を達成しました。

大気環境中のアスベストについては、一般環境大気測定局のうち、市役所測定局、相模台測定局及び津久井測定局において調査を実施しました。大気中のアスベスト濃度についての環境基準は定められていませんが、すべての地点で大気汚染防止法において定められるアスベスト製品の製造・加工工場における敷地境界での基準を下回りました。

(2) 河川水質及び湖沼水質

県水質測定計画及び市水質測定計画に基づき、市内 9 河川 2 湖沼の 23 地点において、定期調査を実施しました。

健康項目については、相模川、相模川支流 7 河川、境川、相模湖及び津久井湖すべての地点で環境基準を達成しました。

生活環境項目については、相模川、道志川及び秋山川は pH（水素イオン濃度）、BOD（生物化学的酸素要求量）、SS（浮遊物質質量）、DO（溶存酸素量）、大腸菌数、全亜鉛、ノニルフェノール、LAS（直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩）について、串川は pH、

BOD、SS、DO、全亜鉛、ノニルフェノール、LAS について、鳩川は BOD、SS、DO、全亜鉛、ノニルフェノール、LAS について、境川は BOD、SS、DO、大腸菌数、全亜鉛、ノニルフェノール、LAS について、相模湖は pH、SS、DO、大腸菌数、全亜鉛、ノニルフェノール、LAS について、津久井湖は pH、DO、大腸菌数、全亜鉛、ノニルフェノール、LAS について、すべての地点で環境基準を達成しました。

(3) 地下水

県測定計画及び市測定計画に基づき、市内の地下水質の調査を実施しました。

県測定計画に基づく調査については、長期的な地下水質の傾向を把握するための定点調査 10 地点及びメッシュ調査 9 地点の計 19 地点で概況調査を実施し、すべての地点で環境基準を達成しました。また、有機塩素系化合物を対象とした 1 地点並びに硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素を対象とした 4 地点の計 5 地点で継続監視調査を実施し、四塩化炭素、1,1,1-トリクロロエタン及びトリクロロエチレンについて、環境基準を達成しました。硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素については 3 地点で環境基準を達成しました。

市測定計画に基づく調査については、市内 27 地点で定期モニタリング調査を実施し、四塩化炭素、1,1,1-トリクロロエタン及びトリクロロエチレンについて、すべての地点で環境基準を達成しました。

また、地下水の流向を把握するため、市内 25 地点で地下水位の調査を実施しました。

(4) 騒音

自動車交通騒音については、主要地方道のうち四日市場上野原線（延長 2.1 km）、伊勢原津久井線（延長 4.6 km）及び山北藤野線（延長 21.7 km）を、一般県道のうち奥牧野相模湖線（延長 12.9 km）、藤野津久井線（延長 6.4 km）及び吉野上野原停車場線（延長 5.3 km）の 6 路線、総延長 53 km について常時監視を行いました。

環境基準の評価の対象として道路端から 50 m の範囲に立地する 1,231 戸のうち 1,225 戸（99.5%）において昼間（午前 6 時～午後 10 時）及び夜間（午後 10 時～午前 6 時）の環境基準を達成しました。

(5) ダイオキシン類

大気（一般環境 3 地点及び焼却施設が立地する地域 1 地点）、河川水質及び河川底質（5 河川の 6 地点）、地下水質（6 地点）及び土壌（6 地点）について、環境中のダイオキシン類調査を実施し、すべての地点で環境基準を達成しました。

2 測定結果

(1) 大気

ア 常時監視測定局における測定

局区分	測定局名	所在地
一般環境大気	市役所	中央区中央2丁目11番15号(市役所本庁舎内)
	相模台	南区桜台20番1号(相模台中学校内)
	橋本	緑区橋本6丁目15番27号(旭小学校内)
	田名	中央区田名4987番地の6(田名こどもセンター内)
	津久井	緑区中野633番地(津久井総合事務所内)
自動車排出ガス	上溝	中央区上溝2322番地の2(国道129号)
	古淵	南区古淵3丁目114番地の1(国道16号)

(ア) 二酸化硫黄

局区分	測定局名	1時間値の 年平均値 (ppm)	1日平均値の2% 除外値 (ppm)	1日平均値が 0.04ppmを超 えた日が2日 以上連続した ことの有・無	環境基準の達成	
					短期的 評価	長期的 評価
一般環境大気	市役所	0.001	0.002	無	○	○
	相模台	0.000	0.001	無	○	○
	橋本	0.000	0.001	無	○	○
	田名	0.001	0.002	無	○	○
	津久井	0.000	0.001	無	○	○

短期的評価:1日平均値がすべての有効測定日で0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。

長期的評価:1日平均値の2%除外値が0.04ppmを超えず、かつ、1日平均値が0.04ppmを超える日が2日以上連続しないこと。

(イ) 一酸化炭素

局区分	測定局名	1時間値の 年平均値 (ppm)	1日平均値の2% 除外値 (ppm)	1日平均値が 10ppmを超 えた日が2日 以上連続した ことの有・無	環境基準の達成	
					短期的 評価	長期的 評価
一般環境大気	市役所	0.3	0.5	無	○	○

短期的評価:1日平均値がすべての有効測定日で10ppm以下であり、かつ、8時間平均値(午前0時～午前8時、午前8時～午後4時、午後4時～午後12時)が20ppm以下であること。

長期的評価:1日平均値の2%除外値が10ppmを超えず、かつ、1日平均値が10ppmを超える日が2日以上連続しないこと。

(ウ) 浮遊粒子状物質

局区分	測定局名	1時間値の 年平均値 (mg/m ³)	1日平均値の2% 除外値 (mg/m ³)	1日平均値が 0.10mg/m ³ を超えた日が2 日以上連続し たことの有・無	環境基準の達成	
					短期的 評価	長期的 評価
一般環境大気	市役所	0.013	0.034	無	○	○
	相模台	0.010	0.029	無	○	○
	橋本	0.013	0.035	無	○	○
	田名	0.011	0.031	無	○	○
	津久井	0.010	0.033	無	○	○
自動車排出ガス	上溝	0.013	0.033	無	○	○
	古淵	0.014	0.034	無	○	○

短期的評価:1日平均値がすべての有効測定日で0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下であること。

長期的評価:1日平均値の2%除外値が0.10mg/m³を超えず、かつ、1日平均値が0.10mg/m³を超える日が2日以上連続しないこと。

(エ) 微小粒子状物質

局区分	測定局名	1日平均値の 年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	1日平均値の 98%値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	環境基準 (長期的評価)の達成	
				短期基準	長期基準
一般環境大気	市役所	9.7	25.7	○	○
	相模台	9.8	23.0	○	○
	津久井	8.9	23.7	○	○
自動車排出ガス	上溝	8.7	22.0	○	○
	古淵	8.0	20.5	○	○

短期基準:1日平均値の98%値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。

長期基準:1日平均値の1年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。

(オ) 二酸化窒素

局区分	測定局名	1時間値の 年平均値 (ppm)	1日平均値の 98%値 (ppm)	環境基準 (長期的評価) の達成
一般環境大気	市役所	0.009	0.019	○
	相模台	0.009	0.021	○
	津久井	0.005	0.010	○
自動車排出ガス	上溝	0.015	0.025	○
	古淵	0.013	0.026	○

長期的評価:1日平均値の98%値が0.06ppm以下であること。

(カ) 光化学オキシダント

局区分	測定局名	昼間の 1時間値の 年平均値 (ppm)	昼間の 1時間値の 最高値 (ppm)	環境基準 (短期的評価) の達成
一般環境大気	市役所	0.034	0.119	×
	相模台	0.035	0.123	×
	橋本	0.034	0.119	×
	田名	0.033	0.120	×
	津久井	0.034	0.115	×

短期的評価:1時間値が0.06ppm以下であること。

昼間:午前5時～午後8時をいいます。

(参考) 非メタン炭化水素

局区分	測定局名	1時間値の 年平均値 (ppmC)	午前6～9時の 3時間平均値の 最高値 (ppmC)	午前6～9時の 3時間平均 値が0.31ppm Cを超えた 日数 (日)
一般環境大気	市役所	0.12	0.27	0

備考 非メタン炭化水素は、光化学オキシダントの原因物質の1つとされ、午前6時～午前9時の3時間平均値が、0.20～0.31ppmCの範囲内にある場合に、光化学オキシダント濃度0.06ppmに相当するとされています。

イ 微小粒子状物質成分分析調査

(ア) 市役所測定局（一般環境大気測定局、中央区中央2丁目11番15号 市役所本庁舎内）

	項目名	最大値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	最小値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)
イオン成分	SO_4^{2-} 硫酸イオン	18.4	0.34
	NO_3^- 硝酸イオン	2.89	(<0.006)
	Cl^- 塩化物イオン	0.452	(<0.007)
	Na^+ ナトリウムイオン	0.34	0.015
	K^+ カリウムイオン	0.23	0.0176
	Ca^{2+} カルシウムイオン	0.228	0.0108
	Mg^{2+} マグネシウムイオン	0.0592	(0.0013)
	NH_4^+ アンモニウムイオン	5.74	0.102
無機元素成分	Na ナトリウム	0.34	0.015
	Al アルミニウム	0.552	(<0.004)
	Si ケイ素	1.28	(0.007)
	K カリウム	0.283	0.0259
	Ca カルシウム	0.266	(<0.006)
	Sc スカンジウム	0.00012	(<0.000014)
	Ti チタン	0.0324	(0.0009)
	V バナジウム	0.00196	(0.00006)
	Cr クロム	0.00316	(0.00034)
	Mn マンガン	0.0153	0.00051
	Fe 鉄	0.423	0.022
	Co コバルト	0.00018	(0.000016)
	Ni ニッケル	0.00175	(<0.00010)
	Cu 銅	0.00843	0.00102
	Zn 亜鉛	0.0337	(0.0012)
	As ヒ素	0.00196	0.000119
	Se セレン	0.00632	(0.00011)
	Rb ルビジウム	0.000987	0.000055
	Mo モリブデン	0.00086	(0.000065)
	Sb アンチモン	0.00238	0.000186
	Cs セシウム	0.000517	(<0.000011)
	Ba バリウム	0.0112	0.00127
	La ランタン	0.000569	(0.000027)
	Ce セリウム	0.00127	(0.000032)
	Sm サマリウム	(0.000034)	(<0.000018)
	Hf ハフニウム	(0.000044)	(<0.000017)
	W タングステン	0.00145	(<0.000015)
	Ta タンタル	(<0.000018)	(<0.000016)
	Th トリウム	0.000082	(<0.000014)
	Pb 鉛	0.00821	0.000497
炭素成分	OC 有機炭素	5.86	0.863
	EC 元素状炭素	1.14	0.18
	OCpyro 炭化補正量	1.71	0
質量濃度		33.7	2.6

備考 測定値が検出下限値未満であった場合は、『(<検出下限値)』、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示しています。

(イ) 津久井測定局（一般環境大気測定局、緑区中野 6 3 3 津久井総合事務所内）

項目名		最大値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	最小値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)
イオン成分	SO_4^{2-} 硫酸イオン	17	0.29
	NO_3^- 硝酸イオン	2.95	0.029
	Cl^- 塩化物イオン	0.079	(0.006)
	Na^+ ナトリウムイオン	0.186	0.0092
	K^+ カリウムイオン	0.12	0.0127
	Ca^{2+} カルシウムイオン	0.244	(0.0039)
	Mg^{2+} マグネシウムイオン	0.0417	(0.0011)
	NH_4^+ アンモニウムイオン	3.97	0.0668
無機元素成分	Na ナトリウム	0.195	(0.008)
	Al アルミニウム	0.582	(<0.004)
	Si ケイ素	1.45	(<0.003)
	K カリウム	0.285	0.0165
	Ca カルシウム	0.295	(0.004)
	Sc スカンジウム	0.00013	(<0.000017)
	Ti チタン	0.0346	(<0.0005)
	V バナジウム	0.00154	(<0.00003)
	Cr クロム	0.0038	(<0.00018)
	Mn マンガン	0.0128	0.0002
	Fe 鉄	0.397	(0.006)
	Co コバルト	0.00018	(<0.000015)
	Ni ニッケル	0.00127	(0.000011)
	Cu 銅	0.00617	0.00046
	Zn 亜鉛	0.0203	0.0013
	As ヒ素	0.00138	0.00005
	Se セレン	0.00146	(<0.00005)
	Rb ルビジウム	0.001	(0.000042)
	Mo モリブデン	0.00106	(<0.00004)
	Sb アンチモン	0.00193	0.000116
	Cs セシウム	0.000088	(<0.000012)
	Ba バリウム	0.00733	0.000385
	La ランタン	0.000301	(<0.000017)
	Ce セリウム	0.000608	(0.000013)
	Sm サマリウム	(0.000044)	(<0.000018)
	Hf ハフニウム	(0.000034)	(<0.000017)
	W タングステン	0.0022	(<0.000019)
	Ta タンタル	(<0.000018)	(<0.000016)
	Th トリウム	(0.00009)	(<0.000014)
	Pb 鉛	0.0086	0.000306
炭素成分	OC 有機炭素	5.68	0
	EC 元素状炭素	1.08	0.104
	OCpyro 炭化補正量	1.54	0.1
質量濃度		33.7	1.7

備考 測定値が検出下限値未満であった場合は、『(<検出下限値)』、検出下限値以上
定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示しています。

ウ 有害大気汚染物質調査

市役所測定局（一般環境大気測定局、中央区中央2丁目11番15号 市役所第1別館屋上）

測定物質	環境基準 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	最大値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	最小値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)
1 アクリロニトリル	-	2	0.022	0.038	(0.0051)
2 塩化ビニルモノマー	-	10	0.0073	0.018	(<0.0016)
3 塩化メチル	-	94	1.3	1.5	1.1
4 クロロホルム	-	18	0.15	0.30	0.086
5 1,2-ジクロロエタン	-	1.6	0.13	0.30	0.057
6 ジクロロメタン	150	-	1.5	2.9	1.0
7 テトラクロロエチレン	200	-	0.075	0.15	0.013
8 トリクロロエチレン	130	-	0.55	1.8	0.15
9 トルエン	-	-	6.1	12	2.4
10 1,3-ブタジエン	-	2.5	0.040	0.089	0.012
11 ベンゼン	3	-	0.57	1.0	0.26
12 アセトアルデヒド	-	120	2.1	3.4	0.99
13 ホルムアルデヒド	-	-	2.5	5.9	0.70
14 ニッケル化合物	-	0.025	0.0014	0.0029	0.00022
15 ひ素及びその化合物	-	0.006	0.0011	0.0034	0.00027
16 ベリリウム及びその化合物	-	-	(0.000019)	(<0.00005)	(<0.000023)
17 マンガン及びその化合物	-	0.14	0.011	0.026	0.0015
18 六価クロム化合物	-	-	0.000073	0.00016	0.000013
19 クロム及びその化合物	-	-	0.0017	0.0046	0.00051
20 ベンゾ [a] ピレン	-	-	0.000047	0.00012	0.000011
21 酸化エチレン	-	-	0.043	0.078	0.021
22 水銀及びその化合物	-	0.04	0.0016	0.0026	0.0010

備考 1 環境基準とは、大気の汚染に係る環境上の条件につき人の健康を保護する上で維持することが望ましい基準です。また、指針値とは、有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値です。

- 測定物質それぞれについて、年平均値を求め、環境基準又は指針値と比較し、評価しています。
- 年平均値は、環境省の集計方法に従って、各月の測定値が検出下限値未満の場合は検出下限値の1/2を、その他の場合はその測定値を採用し、算出しています。
- 年平均値が各月の最大検出下限値未満であった場合は、『（年平均値）』として表示しています。
- 測定値が検出下限値未満であった場合は、『（<検出下限値）』、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『（測定値）』として表示しています。
- クロム及び三価クロム化合物は、クロム及びその化合物として測定しています。
- ひ素及びその化合物の欄に示した指針値は、ひ素及び無機ひ素化合物の指針値です。
- 水銀及びその化合物の欄に示した指針値は、「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について（第7次答申）」（平成15年7月31日、中央環境審議会）において示された数値です。

エ 大気環境中のアスベスト調査結果

(単位：本／リットル)

調査地点	所在地	調査日			
		令和7年5月8日	令和7年8月19日	令和7年11月11日	令和8年2月5日
市役所測定局	中央区中央2丁目11番15号 (市役所本庁舎内)	0.056未満	0.11	0.056	0.056未満
相模台測定局	南区桜台20番1号 (相模台中学校内)	0.056未満	0.056未満	0.056未満	0.056未満
津久井測定局	緑区中野633番地 (津久井総合事務所内)	0.056未満	0.056未満	0.056未満	0.056未満

備考 環境基準は定められていませんが、大気汚染防止法によりアスベスト製品の製造・加工工場における敷地境界での基準が10本／リットルと定められています。
令和4年環境省水・大気環境局編「アスベストモニタリングマニュアル（第4.2版）」に定める方法により試料捕集及び測定を実施したものであり、総繊維数濃度の結果です。

オ 光化学スモッグ注意報発令状況

No.	発令日 (相模原地域)	発令の時間帯 (相模原地域)	発令日における本市の光化学オキシダント 濃度最高値、測定地点及び時刻	本市 (相模原地域) 以外の 発令地域	発令日における県内の 光化学オキシダント濃度 最高値(ppm)、測定地点及び時刻
1	令和7年8月22日	午後3時20分～ 午後5時50分	0.123ppm 相模台測定局 午後3時	横浜 川崎 湘南 西湘 県央	0.136ppm 平塚市旭小学校 午後3時

発令基準：光化学オキシダント濃度が0.12ppm以上となり、気象条件からみてその状況が継続すると認められるとき。

(2) 河川及び湖沼

ア 観測項目、健康項目及び生活環境項目等

(ア) 相模川水系（鳩川、姥川、道保川、八瀬川、相模川、道志川、秋山川及び串川）

区分	番号	測定項目	単位	環境基準値 (河川A類型) (河川生物B類型)	鳩川		
					三段の滝	八幡橋	妙実橋
					平均値	平均値	平均値
観測項目	1	天候	-	-	-	-	-
	2	前日天候（降水量）	mm	-	-	-	-
	3	水深	m	-	0.06	0.55	0.18
	4	採取水深	m	-	0.01	0.11	0.04
	5	流速	m/s	-	0.26	0.05	0.08
	6	流量	m³/s	-	0.36	0.11	0.04
	7	気温	℃	-	21.4	18.0	21.0
	8	水温	℃	-	19.9	17.2	20.3
	9	色相	-	-	-	-	-
	10	透視度	cm	-	>100	>100	>100
	11	臭気	-	-	-	-	-
	12	外観	-	-	-	-	-
健康項目	1	カドミウム	mg/L	0.003以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	2	全シアン	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出	不検出
	3	鉛	mg/L	0.01以下	<0.005	<0.005	<0.005
	4	六価クロム	mg/L	0.02以下	<0.01	<0.01	<0.01
	5	砒素	mg/L	0.01以下	<0.005	<0.005	<0.005
	6	総水銀	mg/L	0.0005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	7	P C B	mg/L	検出されないこと	不検出	-	-
	8	ジクロロメタン	mg/L	0.02以下	<0.002	-	-
	9	四塩化炭素	mg/L	0.002以下	<0.0002	-	-
	10	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004以下	<0.0004	-	-
	11	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1以下	<0.01	-	-
	12	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04以下	<0.002	-	-
	13	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1以下	<0.1	<0.1	<0.1
	14	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006以下	<0.0006	-	-
	15	トリクロロエチレン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001
	16	テトラクロロエチレン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001
	17	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002以下	<0.0004	-	-
	18	チウラム	mg/L	0.006以下	<0.0006	-	-
	19	シマジン	mg/L	0.003以下	<0.0003	-	-
	20	チオベンカルブ	mg/L	0.02以下	<0.002	-	-
	21	ベンゼン	mg/L	0.01以下	<0.001	-	-
	22	セレン	mg/L	0.01以下	<0.002	-	-
	23	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	合計10以下	3.5	-	-
		硝酸性窒素	mg/L	-	3.5	-	-
		亜硝酸性窒素	mg/L	-	<0.05	-	-
	24	ふっ素	mg/L	0.8以下	<0.08	-	-
	25	ほう素	mg/L	1以下	<0.1	-	-
	26	1,4-ジオキサン	mg/L	0.05以下	<0.005	-	-
生活環境項目	1	p H	-	6.5～8.5	8.7	8.0	9.0
	2	B O D	mg/L	2以下	0.8(0.9)	0.9(1.2)	1.1(1.4)
	3	C O D	mg/L	-	2.4(2.4)	-	-
	4	S S	mg/L	25以下	1	1	3
	5	D O	mg/L	7.5以上	12.3	12.0	12.6
	6	大腸菌数	CFU/100mL	300以下	62(100)	640(880)	180(470)
	7	n-ヘキサン抽出物質	mg/L	-	<0.5	-	-
	8	全窒素	mg/L	-	3.6	3.9	5.4
	9	全燐	mg/L	-	0.025	0.014	0.30
	10	全亜鉛	mg/L	0.03以下	0.0044	0.0060	0.0052
	11	ノニルフェノール	mg/L	0.002以下	<0.00006	-	-
	12	L A S	mg/L	0.05以下	0.0030	-	-
特殊項目	1	フェノール類	mg/L	-	<0.005	-	-
	2	銅	mg/L	-	<0.1	-	-
	3	溶解性鉄	mg/L	-	<0.03	-	-
	4	溶解性マンガン	mg/L	-	<0.03	-	-
	5	クロム	mg/L	-	<0.01	-	-
	6	E P N	mg/L	-	<0.0006	-	-
	7	ニッケル	mg/L	-	<0.03	-	-
その他の項目	1	アンモニア性窒素	mg/L	-	<0.05	-	-
	2	燐酸態燐	mg/L	-	0.014	-	-
	3	電気伝導率	mS/m	-	25	-	-
	4	塩化物イオン	mg/L	-	8	-	-
	5	陰イオン界面活性剤	mg/L	-	<0.03	-	-
	6	T O C	mg/L	-	0.7	-	-

- 備考 1 環境基準値の欄中の類型とは、類型指定と呼ばれるもので、利水目的に応じて定められているものです。
- 2 全シアンについては、年間の最大値です。
- 3 BOD及びCOD欄中の（ ）内の数字は、日間平均値の75%値です。
BOD及びCODの環境基準の達成状況の評価については、日間平均値の75%値で判断します。
- 4 大腸菌数欄中の（ ）内の数字は、日間平均値の90%値です。
大腸菌数の環境基準の達成状況の評価については、日間平均値の90%値で判断します。
- 5 不検出とは、定量下限値未満であることをいいます。
- 6 「>」は、超過を示します。
- 7 「<」は、未満を示します。

区分	番号	測定項目	単位	環境基準値 (河川A類型) (河川生物B類型)	姥川		道保川	八瀬川
					作の口	天応院	泉橋	無量光寺下
					平均値	平均値	平均値	平均値
観測項目	1	天候	-	-	-	-	-	-
	2	前日天候(降水量)	mm	-	-	-	-	-
	3	水深	m	-	0.34	0.21	0.17	0.28
	4	採取水深	m	-	0.07	0.04	0.03	0.06
	5	流速	m/s	-	0.08	0.30	0.15	0.19
	6	流量	m ³ /s	-	0.11	0.28	0.09	0.14
	7	気温	℃	-	21.9	19.2	19.7	22.2
	8	水温	℃	-	20.8	18.0	17.2	19.1
	9	色相	-	-	-	-	-	-
	10	透視度	cm	-	95	93	>100	>100
	11	臭気	-	-	-	-	-	-
	12	外観	-	-	-	-	-	-
健康項目	1	カドミウム	mg/L	0.003以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	2	全シアン	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出
	3	鉛	mg/L	0.01以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	4	六価クロム	mg/L	0.02以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	5	砒素	mg/L	0.01以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	6	総水銀	mg/L	0.0005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	7	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	8	トリクロロエチレン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	9	テトラクロロエチレン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
生活環境項目	1	pH	-	6.5~8.5	7.9	8.1	8.1	7.9
	2	BOD	mg/L	2以下	1.7(1.8)	1.0(1.4)	0.8(0.9)	0.8(0.9)
	3	SS	mg/L	25以下	3	4	4	2
	4	DO	mg/L	7.5以上	10.8	11.3	10.7	9.7
	5	大腸菌数	CFU/100mL	300以下	83(220)	63(97)	210(420)	270(300)
	6	全窒素	mg/L	-	4.0	3.2	3.5	5.3
	7	全磷	mg/L	-	0.090	0.048	0.043	0.021
	8	全亜鉛	mg/L	0.03以下	0.011	0.0065	0.0025	0.0040

- 備考 1 環境基準値の欄中の類型とは、類型指定と呼ばれるもので、利水目的に応じて定められているものです。
- 2 生活環境項目の環境基準値は、参考として鳩川（河川A類型、河川生物B類型）に係る値を記載しています。
- 3 全シアンについては、年間の最大値です。
- 4 BOD欄中の（ ）内の数字は、日間平均値の75%値です。
BODの環境基準の達成状況の評価については、日間平均値の75%値で判断します。
- 5 大腸菌数欄中の（ ）内の数字は、日間平均値の90%値です。
大腸菌数の環境基準の達成状況の評価については、日間平均値の90%値で判断します。
- 6 不検出とは、定量下限値未満であることをいいます。
- 7 「>」は、超過を示します。
- 8 「<」は、未満を示します。

区分	番号	測定項目	単位	環境基準値 (河川A類型) (河川生物A類型)	相模川	道志川		秋山川	串川
					小倉橋	両国橋	弁天橋	道志第1発電所上流	河原橋
					平均値	平均値	平均値	平均値	平均値
観測項目	1	天候	-	-	-	-	-	-	-
	2	前日天候(降水量)	mm	-	-	-	-	-	-
	3	水深	m	-	4.2	0.45	0.49	0.34	0.36
	4	採取水深	m	-	0.83	0.09	0.10	0.07	0.07
	5	流速	m/s	-	-	0.50	0.36	0.15	0.11
	6	流量	m ³ /s	-	-	3.35	3.92	0.33	0.11
	7	気温	℃	-	18.7	14.2	19.8	16.4	18.4
	8	水温	℃	-	16.8	12.6	16.1	13.6	15.9
	9	色相	-	-	-	-	-	-	-
	10	透視度	cm	-	91	>100	>100	>100	>100
	11	臭気	-	-	-	-	-	-	-
	12	外観	-	-	-	-	-	-	-
健康項目	1	カドミウム	mg/L	0.003以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	2	全シアン	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	3	鉛	mg/L	0.01以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	4	六価クロム	mg/L	0.02以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	5	砒素	mg/L	0.01以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	6	総水銀	mg/L	0.0005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	7	P C B	mg/L	検出されないこと	-	-	不検出	不検出	不検出
	8	ジクロロメタン	mg/L	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	9	四塩化炭素	mg/L	0.002以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	10	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	11	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	12	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	13	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	14	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006以下	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	15	トリクロロエチレン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	16	テトラクロロエチレン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	17	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	18	チウラム	mg/L	0.006以下	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	19	シマジン	mg/L	0.003以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	20	チオベンカルブ	mg/L	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	21	ベンゼン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	22	セレン	mg/L	0.01以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	23	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	合計10以下	0.73	0.48	0.42	0.91	1.9
		硝酸性窒素	mg/L	-	0.68	0.43	0.37	0.85	1.8
		亜硝酸性窒素	mg/L	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
	24	ふっ素	mg/L	0.8以下	0.09	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
	25	ほう素	mg/L	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	26	1,4-ジオキサン	mg/L	0.05以下	<0.005	-	<0.005	<0.005	<0.005
生活環境項目	1	pH	-	6.5～8.5	7.8	7.9	7.9	8.0	8.3
	2	BOD	mg/L	2以下	1.1(1.1)	0.8(1.0)	0.8(1.0)	1.1(1.3)	0.8(0.9)
	3	COD	mg/L	-	2.8(3.2)	1.4(1.5)	1.7(1.9)	1.8(2.0)	1.8(2.1)
	4	SS	mg/L	25以下	5	1	1	1	2
	5	DO	mg/L	7.5以上	10.6	11.0	10.7	11.1	11.7
	6	大腸菌数	CFU/100mL	300以下	4(11)	41(47)	44(67)	150(270)	150(310)
	7	n-ヘキサン抽出物質	mg/L	-	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
	8	全窒素	mg/L	-	0.85	0.50	0.44	0.95	2.0
	9	全燐	mg/L	-	0.038	0.010	0.0062	0.026	0.024
	10	全亜鉛	mg/L	0.03以下	0.0031	0.0029	0.0020	0.0040	0.0040
	11	ノニルフェノール	mg/L	0.001以下	<0.00006	-	<0.00006	<0.00006	<0.00006
	12	L A S	mg/L	0.03以下	0.0010	-	0.0027	0.0035	0.0014
特殊項目	1	フェノール類	mg/L	-	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	2	銅	mg/L	-	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	3	溶解性鉄	mg/L	-	0.04	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
	4	溶解性マンガン	mg/L	-	0.05	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
	5	クロム	mg/L	-	-	-	<0.01	<0.01	<0.01
	6	E P N	mg/L	-	-	-	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	7	ニッケル	mg/L	-	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
その他の項目	1	アンモニア性窒素	mg/L	-	0.06	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
	2	燐酸態燐	mg/L	-	0.016	0.006	<0.005	0.018	0.014
	3	電気伝導率	mS/m	-	14	10	10	15	29
	4	塩化物イオン	mg/L	-	3	2	2	2	9
	5	陰イオン界面活性剤	mg/L	-	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
	6	T O C	mg/L	-	0.9	-	-	-	-

備考 1 環境基準値の欄中の類型とは、類型指定と呼ばれるもので、利水目的に応じて定められているものです。

2 全シアンについては、年間の最大値です。

3 BOD及びCOD欄中の（ ）内の数字は、日間平均値の75%値です。

BOD及びCODの環境基準の達成状況の評価については、日間平均値の75%値で判断します。

4 大腸菌数欄中の（ ）内の数字は、日間平均値の90%値です。

大腸菌数の環境基準の達成状況の評価については、日間平均値の90%値で判断します。

5 不検出とは、定量下限値未満であることをいいます。

6 「>」は、超過を示します。

7 「<」は、未満を示します。

(イ)境川

区分	番号	測定項目	単位	環境基準値 (河川D類型) (河川生物B類型)	境川	
					常矢橋	鶴金橋
					平均値	平均値
観測項目	1	天候	-	-	-	-
	2	前日天候(降水量)	mm	-	-	-
	3	水深	m	-	0.21	0.48
	4	採取水深	m	-	0.04	0.10
	5	流速	m/s	-	0.06	0.03
	6	流量	m ³ /s	-	0.11	0.19
	7	気温	℃	-	19.2	22.4
	8	水温	℃	-	18.7	20.4
	9	色相	-	-	-	-
	10	透視度	cm	-	89	>100
	11	臭気	-	-	-	-
	12	外観	-	-	-	-
健康項目	1	カドミウム	mg/L	0.003以下	<0.0003	<0.0003
	2	全シアン	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出
	3	鉛	mg/L	0.01以下	<0.005	<0.005
	4	六価クロム	mg/L	0.02以下	<0.01	<0.01
	5	砒素	mg/L	0.01以下	<0.005	<0.005
	6	総水銀	mg/L	0.0005以下	<0.0005	<0.0005
	7	ジクロロメタン	mg/L	0.02以下	<0.002	-
	8	四塩化炭素	mg/L	0.002以下	<0.0002	-
	9	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004以下	<0.0004	-
	10	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1以下	<0.01	-
	11	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04以下	<0.002	-
	12	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1以下	<0.1	<0.1
	13	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006以下	<0.0006	-
	14	トリクロロエチレン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001
	15	テトラクロロエチレン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001
	16	1,3-ジクロロプロパン	mg/L	0.002以下	<0.0004	-
	17	チウラム	mg/L	0.006以下	<0.0006	-
	18	シマジン	mg/L	0.003以下	<0.0003	-
	19	チオベンカルブ	mg/L	0.02以下	<0.002	-
	20	ベンゼン	mg/L	0.01以下	<0.001	-
	21	セレン	mg/L	0.01以下	<0.002	-
	22	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/L	合計10以下	1.5	-
		硝酸性窒素	mg/L	-	1.4	-
		亜硝酸性窒素	mg/L	-	0.05	-
	23	ふっ素	mg/L	0.8以下	0.09	-
	24	ほう素	mg/L	1以下	0.2	-
生活環境項目	1	pH	-	6.0～8.5	8.8	8.5
	2	BOD	mg/L	8以下	1.1(1.4)	1.6(1.8)
	3	COD	mg/L	-	4.4(5.0)	-
	4	SS	mg/L	100以下	6	5
	5	DO	mg/L	2以上	10.7	12.2
	6	大腸菌数	CFU/100mL	-	100(440)	35(100)
	7	n-ヘキサン抽出物質	mg/L	-	<0.5	-
	8	全窒素	mg/L	-	1.7	1.7
	9	全燐	mg/L	-	0.071	0.064
	10	全亜鉛	mg/L	0.03以下	0.011	0.0085
	11	ノニルフェノール	mg/L	0.002以下	<0.00006	-
	12	LAS	mg/L	0.05以下	0.0025	-
特殊項目	1	フェノール類	mg/L	-	<0.005	-
	2	銅	mg/L	-	<0.1	-
	3	溶解性鉄	mg/L	-	0.06	-
	4	溶解性マンガン	mg/L	-	<0.03	-
	5	ニッケル	mg/L	-	<0.03	-
その他の項目	1	アンモニア性窒素	mg/L	-	0.09	-
	2	燐酸態燐	mg/L	-	0.049	-
	3	電気伝導率	mS/m	-	33	-
	4	塩化物イオン	mg/L	-	26	-
	5	陰イオン界面活性剤	mg/L	-	<0.03	-
	6	非イオン界面活性剤	mg/L	-	<0.005	-
	7	TOC	mg/L	-	1.7	-

備考 1 環境基準値の欄中の類型とは、類型指定と呼ばれるもので、利水目的に応じて定められているものです。

2 全シアンについては、年間の最大値です。

3 BOD及びCOD欄中の（ ）内の数字は、日間平均値の75%値です。

BOD及びCODの環境基準の達成状況の評価については、日間平均値の75%値で判断します。

4 大腸菌数欄中の（ ）内の数字は、日間平均値の90%値です。

大腸菌数の環境基準の達成状況の評価については、日間平均値の90%値で判断します。

5 不検出とは、定量下限値未満であることをいいます。

6 「>」は、超過を示します。

7 「<」は、未満を示します。

(ウ)湖沼(相模湖及び津久井湖)

区分	番号	測定項目	単位	環境基準値 (湖沼A・II類型) (河川生物A類型)	相模湖				
					境川橋	日連大橋	湖央西部	湖央東部	相模湖大橋
					平均値	平均値	平均値	平均値	平均値
観測項目	1	天候	—	—	—	—	—	—	—
	2	前日天候(降水量)	mm	—	—	—	—	—	—
	3	水深	m	—	9.7	13.0	13.1	19.5	23.9
	4	採取水深	m	—	4.6	6.3	6.3	9.5	11.7
	5	気温	℃	—	19.2	21.5	22.2	20.7	22.9
	6	水温	℃	—	15.6	16.4	16.4	16.1	15.8
	7	色相	—	—	—	—	—	—	—
	8	透明度	m	—	2.2	2.2	2.2	2.4	2.1
	9	臭気	—	—	—	—	—	—	—
	10	外観	—	—	—	—	—	—	—
健康項目	1	カドミウム	mg/L	0.003以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	2	全シアン	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	3	鉛	mg/L	0.01以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	4	六価クロム	mg/L	0.02以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	5	砒素	mg/L	0.01以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	6	総水銀	mg/L	0.0005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	7	P C B	mg/L	検出されないこと	不検出	—	—	不検出	—
	8	ジ ⁺ クロロメタン	mg/L	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	9	四塩化炭素	mg/L	0.002以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	10	1,2-ジ ⁺ クロロエタン	mg/L	0.004以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	11	1,1-ジ ⁺ クロロエチレン	mg/L	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	12	シス-1,2-ジ ⁺ クロロエチレン	mg/L	0.04以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	13	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	14	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006以下	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	15	トリクロロエチレン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	16	テトラクロロエチレン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	17	1,3-ジ ⁺ クロロロベン	mg/L	0.002以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	18	チウラム	mg/L	0.006以下	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	19	シマジン	mg/L	0.003以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	20	チオベンカルブ	mg/L	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	21	ベンゼン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	22	セレン	mg/L	0.01以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	23	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	合計10以下	1.0	0.91	0.91	0.91	0.88
		硝酸性窒素	mg/L	—	0.96	0.86	0.87	0.85	0.83
		亜硝酸性窒素	mg/L	—	<0.05	<0.05	<0.05	0.05	<0.05
	24	ふっ素	mg/L	0.8以下	0.11	0.10	0.11	0.13	0.13
	25	ほう素	mg/L	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	26	1,4-ジオキサン	mg/L	0.05以下	<0.005	—	—	<0.005	—
生活環境項目	1	p H		6.5～8.5	8.1	8.2	8.1	8.1	7.9
	2	B O D	mg/L	—	1.8(1.5)	2.2(1.3)	1.6(1.3)	1.3(1.5)	2.1(1.3)
	3	C O D	mg/L	3以下	3.2(3.5)	3.2(3.6)	2.7(2.8)	2.9(3.0)	3.0(2.9)
	4	S S	mg/L	5以下	4	5	3	3	4
	5	D O	mg/L	7.5以上	11.2	12.1	11.2	10.8	10.1
	6	大腸菌数	CFU/100mL	300以下	44(99)	11(36)	5(20)	6(3)	2(2)
	7	n-ヘキサン抽出物質	mg/L	—	<0.5	—	—	<0.5	—
	8	全窒素	mg/L	1.0以下※	1.3(1.4)	1.2(1.2)	1.1(1.1)	1.1(1.1)	1.2(1.3)
	9	全燐	mg/L	0.080以下※	0.15(0.18)	0.12(0.13)	0.10(0.10)	0.099(0.10)	0.12
	10	全亜鉛	mg/L	0.03以下	0.0058	0.0048	0.0036	0.0037	0.0033
	11	ノニルフェノール	mg/L	0.001以下	<0.00006	—	—	—	—
	12	L A S	mg/L	0.03以下	0.0021	—	—	—	—
特殊項目	1	フェノール類	mg/L	—	<0.005	—	—	<0.005	—
	2	銅	mg/L	—	<0.1	—	—	<0.1	—
	3	溶解性鉄	mg/L	—	<0.03	—	—	<0.03	—
	4	溶解性マンガン	mg/L	—	<0.03	—	—	<0.03	—
	5	クロム	mg/L	—	<0.01	—	—	<0.01	—
	6	EPN	mg/L	—	<0.0006	—	—	<0.0006	—
	7	ニッケル	mg/L	—	<0.03	—	—	<0.03	—
その他の項目	1	アンモニア性窒素	mg/L	—	0.11	0.10	0.07	0.07	0.15
	2	燐酸態燐	mg/L	—	0.11	0.086	0.072	0.070	0.076
	3	電気伝導率	mS/m	—	15	15	15	15	15
	4	塩化物イオン	mg/L	—	5	4	4	4	4
	5	陰イオン界面活性剤	mg/L	—	0.09	0.11	0.08	0.07	0.07
	6	クロロフィルa	μ g/L	—	77	88	31	33	59
	7	トリハロメタン生成能	mg/L	—	—	—	—	0.039	—
	8	非イオン界面活性剤	mg/L	—	<0.005	—	—	<0.005	—
	9	プランクトン	細胞/mL	—	—	—	—	2800	5200
	10	T O C	mg/L	—	—	—	—	0.9	—

備考 1 環境基準値の欄中の類型とは、類型指定と呼ばれるもので、利水目的に応じて定められているものです。

2 全シアンについては、年間の最大値です。

3 BOD及びCOD欄中の（ ）内の数字は、日間平均値の75%値です。

BOD及びCODの環境基準の達成状況の評価については、日間平均値の75%値で判断します。

4 大腸菌数欄中の（ ）内の数字は、日間平均値の90%値です。

大腸菌数の環境基準の達成状況の評価については、日間平均値の90%値で判断します。

5 全窒素及び全燐欄中の（ ）内の数字は、上層の平均値です。

湖沼における全窒素及び全燐の環境基準の達成状況の評価については、上層の平均値で判断します。

6 「※」があるものは、環境基準値ではなく暫定目標値です。

7 不検出とは、定量下限値未満であることをいいます。

8 「く」は、未満を示します。

区分	番号	測定項目	単位	環境基準値 (湖沼A・II類型) (河川生物A類型)	津久井湖			
					沼本ダム	名手橋	湖央部	道志橋
					平均値	平均値	平均値	平均値
観測項目	1	天候	-	-	-	-	-	-
	2	前日天候（降水量）	mm	-	-	-	-	-
	3	水深	m	-	13.2	13.8	27.1	2.0
	4	採取水深	m	-	6.3	6.6	13.3	1.1
	5	気温	℃	-	21.6	21.9	19.9	23.2
	6	水温	℃	-	16.1	17.3	17.0	17.6
	7	色相	-	-	-	-	-	-
	8	透明度	m	-	1.7	1.6	2.3	2.0
	9	臭気	-	-	-	-	-	-
	10	外観	-	-	-	-	-	-
健康項目	1	カドミウム	mg/L	0.003以下	0.0004	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	2	全シアン	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出
	3	鉛	mg/L	0.01以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	4	六価クロム	mg/L	0.02以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	5	砒素	mg/L	0.01以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	6	総水銀	mg/L	0.0005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	7	P C B	mg/L	検出されないこと	不検出	-	不検出	-
	8	ジクロロメタン	mg/L	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	9	四塩化炭素	mg/L	0.002以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	10	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	11	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	12	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	13	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	14	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006以下	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	15	トリクロロエチレン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	16	テトラクロロエチレン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	17	1,3-ジクロロプロパン	mg/L	0.002以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	18	チウラム	mg/L	0.006以下	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	19	シマジン	mg/L	0.003以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	20	チオベンカルブ	mg/L	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	21	ベンゼン	mg/L	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	22	セレン	mg/L	0.01以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	23	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	合計10以下	0.95	0.75	0.70	0.50
		硝酸性窒素	mg/L	-	0.91	0.70	0.66	0.45
		亜硝酸性窒素	mg/L	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
	24	ふっ素	mg/L	0.8以下	0.12	0.08	0.08	<0.08
	25	ほう素	mg/L	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	26	1,4-ジオキサン	mg/L	0.05以下	<0.005	-	<0.005	-
生活環境項目	1	p H	-	6.5～8.5	8.0	8.0	7.8	7.8
	2	B O D	mg/L	-	1.5(1.6)	1.4(1.6)	1.2(1.2)	0.7(1.0)
	3	C O D	mg/L	3以下	3.0(3.2)	3.3(3.7)	3.2(3.7)	1.7(2.1)
	4	S S	mg/L	5以下	5	10	7	1
	5	D O	mg/L	7.5以上	10.6	11.1	9.8	10.2
	6	大腸菌数	CFU/100mL	300以下	12(21)	4(11)	3(5)	19(72)
	7	n-ヘキサン抽出物質	mg/L	-	<0.5	-	<0.5	-
	8	全窒素	mg/L	1.0以下※	1.1(1.1)	0.87(0.84)	0.84(0.85)	0.53(0.49)
	9	全燐	mg/L	0.042以下※	0.098(0.098)	0.065(0.055)	0.038(0.034)	0.009(0.010)
	10	全亜鉛	mg/L	0.03以下	0.015	0.0043	0.0037	0.0030
	11	ノニルフェノール	mg/L	0.001以下	<0.00006	-	-	-
	12	L A S	mg/L	0.03以下	0.0024	-	-	-
特殊項目	1	フェノール類	mg/L	-	<0.005	-	<0.005	-
	2	銅	mg/L	-	<0.1	-	<0.1	-
	3	溶解性鉄	mg/L	-	<0.03	-	<0.03	-
	4	溶解性マンガン	mg/L	-	<0.03	-	<0.03	-
	5	クロム	mg/L	-	<0.01	-	<0.01	-
	6	EPN	mg/L	-	<0.0006	-	<0.0006	-
	7	ニッケル	mg/L	-	<0.03	-	<0.03	-
その他の項目	1	アンモニア性窒素	mg/L	-	0.07	0.06	0.07	<0.05
	2	磷酸態燐	mg/L	-	0.067	0.036	0.020	0.005
	3	電気伝導率	mS/m	-	15	14	14	11
	4	塩化物イオン	mg/L	-	4	4	3	2
	5	陰イオン界面活性剤	mg/L	-	0.04	<0.03	0.04	<0.03
	6	クロロフィルa	μg/L	-	16	15	18	3
	7	トリハロメタン生成能	mg/L	-	-	-	0.053	-
	8	非イオン界面活性剤	mg/L	-	-	-	<0.005	-
	9	プランクトン	細胞/mL	-	-	2000	3500	-
	10	T O C	mg/L	-	-	-	1.0	-

- 備考 1 環境基準値の欄中の類型とは、類型指定と呼ばれるもので、利水目的に応じて定められているものです。
- 2 全シアンについては、年間の最大値です。
- 3 BOD及びCOD欄中の（ ）内の数字は、日間平均値の75％値です。
BOD及びCODの環境基準の達成状況の評価については、日間平均値の75％値で判断します。
- 4 大腸菌数欄中の（ ）内の数字は、日間平均値の90％値です。
大腸菌数の環境基準の達成状況の評価については、日間平均値の90％値で判断します。
- 5 全窒素及び全燐欄中の（ ）内の数字は、上層の平均値です。
湖沼における全窒素及び全燐の環境基準の達成状況の評価については、上層の平均値で判断します。
- 6 「※」があるものは、環境基準値ではなく暫定目標値です。
- 7 不検出とは、定量下限値未満であることをいいます。
- 8 「<」は、未満を示します。

イ 要監視項目(相模川、相模湖及び津久井湖)

区分	種類	番号	測定項目	単位	指針値	相模川
						小倉橋
						平均値
要監視項目	水生生物の保全に関する項目	1	クロロホルム	mg/L	0.7以下	<0.006
		2	フェノール	mg/L	0.05以下	<0.001
		3	ホルムアルデヒド	mg/L	1以下	<0.003
		4	4-tert-オクチルフェノール	mg/L	0.001以下	<0.00007
		5	アニリン	mg/L	0.02以下	<0.002
		6	2,4-ジクロロフェノール	mg/L	0.03以下	<0.0003

区分	種類	番号	測定項目	単位	指針値	相模湖		津久井湖	
						境川橋	湖央東部	沼本ダム	湖央部
						平均値	平均値	平均値	平均値
要監視項目	人の健康の保護に関する項目	1	クロロホルム	mg/L	0.06以下	—	—	—	—
		2	トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04以下	—	—	—	—
		3	1,2-ジクロロベンゼン	mg/L	0.06以下	—	—	—	—
		4	p-ジクロロベンゼン	mg/L	0.2以下	—	—	—	—
		5	イソキサチオン	mg/L	0.008以下	—	—	—	—
		6	ダイアジノン	mg/L	0.005以下	—	—	—	—
		7	フェニトロチオン	mg/L	0.003以下	—	—	—	—
		8	イソプロチオラン	mg/L	0.04以下	—	—	—	—
		9	オキシ銅	mg/L	0.04以下	—	—	—	—
		10	クロタロニル	mg/L	0.05以下	—	—	—	—
		11	プロピザミド	mg/L	0.008以下	—	—	—	—
		12	ジクロロボス	mg/L	0.008以下	—	—	—	—
		13	フェノブカルブ	mg/L	0.03以下	—	—	—	—
		14	イプロベンホス	mg/L	0.008以下	—	—	—	—
		15	クロルニトロフェン	mg/L	—	—	—	—	—
		16	トルエン	mg/L	0.6以下	—	—	—	—
		17	キシレン	mg/L	0.4以下	—	—	—	—
		18	フタル酸ジエチルヘキシル	mg/L	0.06以下	—	—	—	—
		19	モリブデン	mg/L	0.07以下	—	—	—	—
		20	アンチモン	mg/L	0.02以下	—	—	—	—
		21	塩化ビニルモノマー	mg/L	0.002以下	—	—	—	—
		22	エビクロロヒドリル	mg/L	0.0004以下	—	—	—	—
		23	全マンガン	mg/L	0.2以下	—	—	—	—
		24	ウラン	mg/L	0.002以下	—	—	—	—
		25	ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸 (PFOA)	mg/L	50以下	—	<5	—	<5
	水生生物の保全に関する項目	1	クロロホルム	mg/L	0.7以下	<0.07	—	<0.0002	—
		2	フェノール	mg/L	0.05以下	<0.005	—	<0.001	—
		3	ホルムアルデヒド	mg/L	1以下	<0.1	—	<0.003	—
		4	4-tert-オクチルフェノール	mg/L	0.001以下	<0.0001	—	<0.00003	—
		5	アニリン	mg/L	0.02以下	<0.002	—	<0.002	—
		6	2,4-ジクロロフェノール	mg/L	0.03以下	<0.0003	—	<0.0003	—

備考 1 「<」は、未満を示します。

(3) 地下水

ア 概況調査（県測定計画）

調査地点数 19 地点

項目名	環境基準値 (mg/L)	平均値 (mg/L)	最大値 (mg/L)	最小値 (mg/L)	検出		基準超過	
					地点数	検出割合	地点数	超過割合
カドミウム	0.003以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0	0.0%	0	0.0%
全シアン	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	0	0.0%	0	0.0%
鉛	0.01以下	<0.005	<0.005	<0.005	0	0.0%	0	0.0%
六価クロム	0.02以下	<0.01	<0.01	<0.01	0	0.0%	0	0.0%
砒素	0.01以下	<0.005	<0.005	<0.005	0	0.0%	0	0.0%
総水銀	0.0005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0	0.0%	0	0.0%
アルキル水銀	検出されないこと	—	—	—	—	—	—	—
PCB	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	0	0.0%	0	0.0%
ジクロロメタン	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	0	0.0%	0	0.0%
四塩化炭素	0.002以下	0.0002	0.0002	<0.0002	1	5.3%	0	0.0%
クロロエチレン	0.002以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0	0.0%	0	0.0%
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0	0.0%	0	0.0%
1,1-ジクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	0	0.0%	0	0.0%
1,2-ジクロロエチレン	合計 0.04以下	<0.004	<0.004	<0.004	0	0.0%	0	0.0%
シス-1,2-ジクロロエチレン		<0.002	<0.002	<0.002	0	0.0%		
トランス-1,2-ジクロロエチレン		<0.002	<0.002	<0.002	0	0.0%		
1,1,1-トリクロロエタン	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	0	0.0%	0	0.0%
1,1,2-トリクロロエタン	0.006以下	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0	0.0%	0	0.0%
トリクロロエチレン	0.01以下	0.001	0.001	<0.001	1	5.3%	0	0.0%
テトラクロロエチレン	0.01以下	0.001	0.001	<0.001	3	15.8%	0	0.0%
1,3-ジクロロプロペン	0.002以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0	0.0%	0	0.0%
チウラム	0.006以下	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0	0.0%	0	0.0%
シマジン	0.003以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0	0.0%	0	0.0%
チオベンカルブ	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	0	0.0%	0	0.0%
ベンゼン	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001	0	0.0%	0	0.0%
セレン	0.01以下	<0.002	<0.002	<0.002	0	0.0%	0	0.0%
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	合計 10以下	3.4	5.7	<0.10	18	94.7%	0	0.0%
硝酸性窒素		3.4	5.6	<0.05	18	94.7%		
亜硝酸性窒素		<0.05	<0.05	<0.05	0	0.0%		
ふっ素	0.8以下	<0.08	<0.08	<0.08	0	0.0%	0	0.0%
ほう素	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	0	0.0%	0	0.0%
1,4-ジオキサン	0.05以下	<0.005	<0.005	<0.005	0	0.0%	0	0.0%

備考 1 採水時期：10月

2 「<」は、未満を示します。

3 「不検出」は、定量下限値未満を示します。

4 アルキル水銀については、総水銀が検出された場合のみ分析を行います。

イ 継続監視調査（県測定計画）

調査地点数：5 地点

項目名	環境基準値 (mg/L)	調査地点数	平均値 (mg/L)	最大値 (mg/L)	最小値 (mg/L)	検出		基準超過	
						地点数	検出割合	地点数	超過割合
四塩化炭素	0.002以下	1	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0	0.0%	0	0.0%
1,1,1-トリクロロエタン	1以下	1	<0.1	<0.1	<0.1	0	0.0%	0	0.0%
トリクロロエチレン	0.01以下	1	<0.001	<0.001	<0.001	0	0.0%	0	0.0%
テトラクロロエチレン	0.01以下	1	0.13	0.13	0.13	1	100.0%	1	100.0%
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	合計10以下	4	12	24	4.0	4	100.0%	1	25.0%

備考1 採水時期：10月

2 「<」は、未満を示します。

ウ 定期モニタリング調査（市測定計画）

調査地点数：27 地点

項目名	環境基準値 (mg/L)	調査地点数	平均値 (mg/L)	最大値 (mg/L)	最小値 (mg/L)	検出		基準超過	
						地点数	検出割合	地点数	超過割合
四塩化炭素	0.002以下	27	0.0002	0.0005	<0.0002	5	18.5%	0	0.0%
1,1,1-トリクロロエタン	1以下	27	<0.1	<0.1	<0.1	0	0.0%	0	0.0%
トリクロロエチレン	0.01以下	27	0.001	0.001	<0.001	1	3.7%	0	0.0%
テトラクロロエチレン	0.01以下	27	0.004	0.057	<0.001	7	25.9%	2	7.4%

備考1 採水時期：9～10月

2 「<」は、未満を示します。

エ 地下水位一斉調査

調査地点数:25地点

単位:メートル

No.	調査地点	標高	測定値	地下水位高	No.	調査地点	標高	測定値	地下水位高
1	中央区上溝	85.9	9.29	76.6	14	南区大野台(2)	103.2	21.10	82.1
2	中央区上溝(2)	82.8	9.11	73.7	15	南区桜台	88.3	22.62	65.7
3	中央区田名	99.0	5.27	93.7	16	南区磯部	52.7	4.88	47.8
4	中央区田名(2)	94.3	8.37	85.9	17	南区文京	94.3	21.36	72.9
5	中央区田名(3)	81.1	2.20	78.9	18	緑区谷ヶ原	146.3	14.16	132.1
6	中央区田名塩田	64.7	3.84	60.9	19	緑区大島	116.9	10.14	106.8
7	中央区中央	124.3	25.84	98.5	20	緑区橋本	137.0	25.64	111.4
8	中央区弥栄	114.1	23.67	90.4	21	緑区与瀬	202.1	4.12	198.0
9	中央区淵野辺	117.7	21.60	96.1	22	緑区鳥屋	282.0	8.66	273.3
10	南区上鶴間本町	86.0	14.30	71.7	23	緑区相原	149.9	12.07	137.8
11	南区上鶴間本町(2)	85.9	2.42	83.5	24	緑区若柳	193.0	6.77	186.2
12	南区古淵	88.9	5.23	83.7	25	緑区吉野	193.0	6.71	186.3
13	南区大野台	106.1	21.68	84.4					

備考1 調査時期:9～10月

- 2 測定値とは、地盤から地下水面までの深さを示します。
- 3 地下水位高とは、地下水面の標高を示します。標高は概数です。

(4) 騒音

ア 自動車交通騒音

自動車騒音常時監視結果

単位：戸(割合%)

路線名		路線 延長 (km)	評価 対象 住居等 戸数 (戸)	評価結果			
				昼・夜間とも 環境基準値 以下	昼間のみ 環境基準値 以下	夜間のみ 環境基準値 以下	昼・夜間とも 環境基準値 超過
主要地方道	四日市場上野原線	2.1	24	24 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	伊勢原津久井線	4.6	117	114 (97.4)	0 (0.0)	1 (0.9)	2 (1.7)
	山北藤野線	21.7	338	338 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
一般県道	奥牧野相模湖線	12.9	395	392 (99.2)	3 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)
	藤野津久井線	6.4	50	50 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	吉野上野原停車場線	5.3	307	307 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計		53.0	1,231	1,225 (99.5)	3 (0.2)	1 (0.1)	2 (0.2)

備考 評価対象は、原則として道路端から50メートルの範囲に立地している住居等としています。

※環境基準

区分	類型	幹線道路	A地域	B・C地域
近接空間	昼間 (午前6時～午後10時)	70デシベル以下	－	－
	夜間 (午後10時～午前6時)	65デシベル以下	－	－
非近接空間	昼間 (午前6時～午後10時)	－	60デシベル以下	65デシベル以下
	夜間 (午後10時～午前6時)	－	55デシベル以下	60デシベル以下

備考 近接空間とは、道路の構造が2車線の場合、道路端から15メートルまで、2車線を超える場合、20メートルまでの空間をいい、非近接空間とは、評価対象の50メートルの範囲から近接空間を除いた空間をいいます。

※地域類型

A地域	B地域	C地域
第一種低層住居専用地域	第一種住居地域	近隣商業地域
第二種低層住居専用地域	第二種住居地域	商業地域
第一種中高層住居専用地域	準住居地域	準工業地域
第二種中高層住居専用地域	その他の地域	工業地域

イ 航空機騒音

調査地点数：8 地点

調査地点名	用途地域	測定期間	年間ピーク値 の最高値 (デシベル)	年間測定値 (デシベル) ※ 4	環境基準値 (デシベル)	環境基準 の達成
南区合同庁舎 (南区相模大野5丁目31番1号) ※ 1	第一種 住居	4月1日 ～ 3月31日	99.5	46.4	57	○
緑台小学校 (南区新磯野3丁目10番23号) ※ 2	第一種 中高層 住居専用	4月1日 ～ 3月31日	90.3	37.8	57	○
鶴園小学校 (南区上鶴間本町7丁目8番1号) ※ 2	第一種 中高層 住居専用	4月1日 ～ 3月31日	99.9	46.4	57	○
上鶴間中学校 (南区上鶴間4丁目14番1号) ※ 2	第一種 低層 住居専用	4月1日 ～ 3月31日	98.9	48.0	57	○
南消防署東林分署 (南区東林間7丁目35番25号) ※ 2	第一種 低層 住居専用	4月1日 ～ 3月31日	103.8	50.1	57	○
共和小学校 (中央区高根1丁目16番13号) ※ 1	第一種 低層 住居専用	4月1日 ～ 3月31日	95.7	41.4	— ※ 5	— ※ 5
勝坂コミュニティセンター (南区磯部2103番地) ※ 2 ※ 3	第一種 低層 住居専用	4月1日 ～ 3月31日	91.8	50.5	— ※ 5	— ※ 5
相模原駅自動車駐車場 (中央区相模原1丁目1番20号) ※ 2 ※ 3	商業	4月1日 ～ 3月31日	90.2	44.8	— ※ 5	— ※ 5

※ 1 神奈川県基地対策課のデータに基づいています。

※ 2 基地対策課のデータに基づいています。

※ 3 ヘリコプター騒音測定用です。

※ 4 時間帯補正等価騒音レベル (Lden) にて算出しています。

※ 5 環境基準は定められていません。

(5) ダイオキシン類

ア 大気

環境基準：0.6pg-TEQ/m³以下（年間平均値として）

（ア）一般環境（常時監視）

調査地点数：3地点

単位：pg-TEQ/m³

調査地点名	調査期間		年間平均値
	令和7年8月19日 ～26日	令和8年1月23日 ～30日	
市役所測定局（中央区中央2丁目11番15号）	0.013	0.0069	0.010
相模台測定局（南区桜台20番1）	0.015	0.010	0.013
津久井測定局（緑区中野633番地）	0.0095	0.0086	0.0091

（イ）焼却施設が立地する地域

調査地点数：1地点

単位：pg-TEQ/m³

調査地点名	調査期間		年間平均値
	令和7年8月19日 ～26日	令和8年1月23日 ～30日	
相武台中学校（南区新磯野5丁目1番10号）	0.017	0.024	0.021

イ 河川水質（一般環境、常時監視）

環境基準：1pg-TEQ/L以下（年間平均値として）

調査地点数：6地点

単位：pg-TEQ/L

河川名	調査地点名	調査日	測定値
鳩川	三段の滝（南区磯部）	令和7年8月19日	0.15
	妙算橋（南区新戸）	令和7年8月19日	0.081
八瀬川	無量光寺下（南区当麻）	令和7年8月20日	0.14
境川	鶴金橋（南区上鶴間本町）	令和7年8月22日	0.051
串川	河原橋（緑区小倉）	令和7年8月19日	0.033
秋山川	道志第一発電所上流（緑区牧野及び名倉）	令和7年8月19日	0.032

ウ 河川底質（一般環境、常時監視）

環境基準：150pg-TEQ/g以下

調査地点数：6地点

単位：pg-TEQ/g

河川名	調査地点名	調査日	測定値
鳩川	三段の滝（南区磯部）	令和7年8月19日	0.52
	妙算橋（南区新戸）	令和7年8月19日	2.1
八瀬川	無量光寺下（南区当麻）	令和7年8月20日	2.4
境川	鶴金橋（南区上鶴間本町）	令和7年8月22日	0.37
串川	河原橋（緑区小倉）	令和7年8月19日	0.19
秋山川	道志第一発電所上流（緑区牧野及び名倉）	令和7年8月19日	0.19

エ 地下水質（一般環境、常時監視）

環境基準：1pg-TEQ/L以下（年間平均値として）

調査地点数：6 地点

単位：pg-TEQ/L

調査地点名	調査日	測定値
事業所（南区下溝）	令和7年8月20日	0.041
事業所（中央区東淵野辺）	令和7年8月19日	0.031
事業所（南区麻溝台）	令和7年8月20日	0.031
事業所（緑区青山）	令和7年8月21日	0.031
個人（緑区鳥屋）	令和7年8月21日	0.035
事業所（緑区根小屋）	令和7年8月21日	0.031

オ 土壌（一般環境、常時監視）

環境基準：1,000pg-TEQ/g以下

調査地点数：6 地点

単位：pg-TEQ/g

調査地点名	調査日	測定値
中丸公園（南区下溝）	令和7年8月20日	2.6
大野台中央小学校（南区大野台）	令和7年8月20日	1.1
相模台中学校（南区桜台）	令和7年8月20日	2.4
津久井中央小学校（緑区三ヶ木）	令和7年8月21日	1.5
鳥屋学園（緑区鳥屋）	令和7年8月21日	2.7
根小屋小学校（緑区根小屋）	令和7年8月21日	1.7

【用語・記号の説明】

- 1 ダイオキシン類とは、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン（PCDD）、ポリ塩化ジベンゾフラン（PCDF）及びコプラナーポリ塩化ビフェニル（コプラナーPCB）の合計を指します。
- 2 pg（ピコグラム）とは、重さの単位の一つ。1ピコグラムは、1兆分の1グラムを示します。
- 3 TEQ（毒性等量）とは、ダイオキシン類のそれぞれの異性体の毒性をダイオキシン類の中で最も強い毒性を有する2,3,7,8-TeCDDの量に換算して合計したものです。
なお、換算に当たっては、2006年のWHO-TEF（毒性等価係数）を適用しました。